学校番号	1010

令和２年度　外国語科

教　科	科　目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語（英語）	コミュニケーション英語Ⅱ	２単位	３年次	LANDMARK Fit English Communication Ⅱ(新興出版社啓林館) 英語基本ワーク（増進堂）

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、基礎的な語彙、文法、表現を軸に、それらを活かしたコミュニケーション力を身につけることが目標です。英語はコミュニケーションツールの一つですので、授業では、「積極的に話そうとする態度」や「相手を理解しようとする態度」、「英語を使おうとする態度」がとても重要になってきます。ペアワーク、グループワークを始め、授業に積極的に参加し、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４つの力を伸ばしていきましょう。

・英語を使う力を伸ばすためには英語に触れる時間を多く設けることが非常に大切です。予習として、事前に単語や熟語の意味を調べたり、ターゲットの文法項目を確認したりしてください。また、復習として、授業で習ったことをしっかり見直して下さい。

・語学を勉強するにあたり、語彙力も大事な要素の一つです。授業で習った単語はすべて覚えていくようにしましょう。

・間違いを恐れて、答えが出るまで何もしないよりも、取り組んで実際に間違えたことから学ぶ方がはるかに力がつきます。どんどん英語を使いましょう。

・アクセントやイントネーションに気をつけて読むことで相手への伝わりやすさが変わるので、単語の発音練習や英文の音読練習をたくさんやりましょう。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】　　履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）
　　主な教材：上記科目の教科書・教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
●前もって準備した上で決まった表現や形式を用いて実物を示しながらそのものについて簡単な説明をすることが出来る。 ●決まった表現や形式を用いて、日時や場所について、質問したり答えたりすることが出来る。	発表 ペアワーク グループ活動	●簡単な語や基礎的な表現を用い、身近なことについて複数の文を書くことが出来る。 ●自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことが出来る。	定期考査 ワークシート ノート	●決まった表現でゆっくりはっきりと話された日常的に必要な事柄について、内容を理解することが出来る。 ●短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることが出来る。	小テスト ワークシート	●まとまりのある説明文や物語を正確に読み取り、理解することが出来る。 ●有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することが出来る。	定期考査 小テスト ワークシート ノート

３．学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	・CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に、評価します。

４．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 (7 時間)	Chanel's Style デザイナーとしてのシャネルについて S+V+O+分詞、関係代名詞の非限定用法、関係副詞 why、関係副詞の非限定用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・フランスのデザイナーのシャネルについて、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・フランスのデザイナーのシャネルについて、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・20 世紀初頭、シャネルの服がどのような背景で流行したのかを理解する。 ・シャネルの商品がどのように現代社会に影響を与えたのかについて理解する。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・20 世紀初頭、シャネルの服がどのような背景で流行したのかを理解する。 ・シャネルの商品がどのように現代社会に影響を与えたのかについて理解する。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・S+V+O+分詞という構文を学ぶ。 ・関係代名詞の非限定用法について理解する。 ・関係副詞 why の使い方を知る。 ・関係副詞の非限定用法について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・S+V+O+分詞という構文を学ぶ。 ・関係代名詞の非限定用法について理解する。 ・関係副詞 why の使い方を知る。 ・関係副詞の非限定用法について理解する。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。
Lesson5 (7 時間)	Science of Love 恋愛の科学について Do you think を含む wh-疑問文、be 動詞の補語になる that 節、所有を表す関係代名詞 whose、同格の that 節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・恋愛に関する実験や学説について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・恋愛に関する実験や学説について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明する。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・トマス・ルイスの学説、クラウス・ウェデキントの実験、ヘレン・フィッシャーの学説に関するアンディ、メグミ、ベスの発表を理解する。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・トマス・ルイスの学説、クラウス・ウェデキントの実験、ヘレン・フィッシャーの学説に関するアンディ、メグミ、ベスの発表を理解する。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・Do you think を含む wh-疑問文を学習する。 ・be 動詞の補語になる that 節を理解する。 ・所有を表す関係代名詞 whose の使い方を知る。 ・同格の that 節について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・Do you think を含む wh-疑問文を学習する。 ・be 動詞の補語になる that 節を理解する。 ・所有を表す関係代名詞 whose の使い方を知る。 ・同格の that 節について理解する。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson6 (7 時間)	Gaudi and His Messenger ガウディとサグラダ・ファミリアの歴史について 現在分詞の分詞構文、過去分詞の分詞構文、S+V[知覚動詞]+O+過去分詞、付帯状況を表す with	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・スペイン出身の建築家ガウディと彼の遺作であるサグラダ・ファミリアについて、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・スペイン出身の建築家ガウディと彼の遺作であるサグラダ・ファミリアについて、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・ガウディとサグラダ・ファミリアの歴史について理解する。 ・ガウディの思想や自然との関わりについて理解する。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・ガウディとサグラダ・ファミリアの歴史について理解する。 ・ガウディの思想や自然との関わりについて理解する。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・2 年次で学習した分詞構文の形と意味を再確認し、現在分詞や過去分詞の分詞構文や with を使った付帯状況の表現を理解する。 ・S+V[知覚動詞]+O+過去分詞の形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・2 年次で学習した分詞構文の形と意味を再確認し、現在分詞や過去分詞の分詞構文や with を使った付帯状況の表現を理解する。 ・S+V[知覚動詞]+O+過去分詞の形を理解する。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。
Lesson7 (7 時間)	Letters from a Battlefield 硫黄島での戦いと戦地から家族へ宛てた手紙について 複合関係詞、対比を表す while、動名詞の意味上の主語、完了形の分詞構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・第二次世界大戦の激戦地である硫黄島とそこでの戦いについて、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・第二次世界大戦の激戦である硫黄島とそこでの戦いについて、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・硫黄島とそこでの戦いについて知る。 ・兵士たちが戦地から家族へ宛てて書いた手紙を取り上げ、反戦・平和、家族愛といったことについて考える。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・硫黄島とそこでの戦いについて知る。 ・兵士たちが戦地から家族へ宛てて書いた手紙を取り上げ、反戦・平和、家族愛といったことについて考える。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・複合関係詞の種類と意味を知る。 ・対比を表す while は、「～する間に」とは違うことを学ぶ。 ・動名詞の意味上の主語の位置に注意する。 ・普通の分詞構文と完了形の分詞構文の違いを理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・複合関係詞の種類と意味を知る。 ・対比を表す while は、「～する間に」とは違うことを学ぶ。 ・動名詞の意味上の主語の位置に注意する。 ・普通の分詞構文と完了形の分詞構文の違いを理解する。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson8 （7 時間）	Edo: A Sustainable Society 「持続可能な社会」の実現について 前置詞+関係代名詞、使役動詞+0+過去分詞、助動詞+have+過去分詞、完了形の不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・江戸時代の庶民の日常生活について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・江戸時代の庶民の日常生活について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・持続可能な社会とは何かについて考える。 ・江戸時代の循環型社会について知り、それがもたらした変化と成功した理由について理解する。 ・「エコ」について考える。	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・持続可能な社会とは何かについて考える。 ・江戸時代の循環型社会について知り、それがもたらした変化と成功した理由について理解する。 ・「エコ」について考える。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・前置詞+関係代名詞は which と whom だけであることを理解する。 ・使役動詞+0+原形と比較してその違いを理解する。 ・助動詞+have+過去分詞の意味と使い方を理解する。 ・完了形の不定詞の意味を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・前置詞+関係代名詞は which と whom だけであることを理解する。 ・使役動詞+0+原形と比較してその違いを理解する。 ・助動詞+have+過去分詞の意味と使い方を理解する。 ・完了形の不定詞の意味を理解する。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。
Lesson9 （7 時間）	AI and Our Future AI（人口知能）について 仮定法過去、仮定法過去完了、進行形の受動態、as if を使った仮定法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・積極的に音読活動に取り組むことができている。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加することができている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・新出単語、本文の音読活用、表現活動を通して、能動的な態度を養う。	・新出単語を音読しようとする意欲が見られる。 ・ペアワークやグループワークに協同的に取り組めている。 ・授業を能動的に受けることができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・AI の現状と将来の可能性について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・AI の現状と将来の可能性について、教科書のイラストと文章を用いて簡単な英語で説明することが出来る。	・自分自身の英語で表現することができている。 ・間違いを恐れずに英語で表現することができている。 ・相手に伝わる簡潔な表現を使うことができている。	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・AI の現状について知る。 ・今後どのように AI と向き合っていけばいいのかについて考える	・内容を理解し、その上で、本文の音読活動をしっかり行い、相手に伝わるように読む。	・AI の現状について知る。 ・今後どのように AI と向き合っていけばいいのかについて考える	・ペアワークやグループワークの取り組み、発言や授業態度を総合的に判断し、評価する。 ・ワークシートや授業ノートの提出・取り組み状況を総合的に判断し、評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去、仮定法過去完了について理解する。 ・進行形の受動態の形と意味を理解する。 ・as if を使った仮定法について理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法過去、仮定法過去完了について理解する。 ・進行形の受動態の形と意味を理解する。 ・as if を使った仮定法について理解する。	・授業内の復習テスト及び定期考査において、知識が身についているかを判断する。 ・ワークシートの提出・取り組み状況を総合的に判断する。